

平成24年産 津南町認証米 栽培管理記録簿

農林水産省新ガイドライン基準適合栽培

新潟県津南町慣行栽培基準に対し、節減対象農薬の使用回数及び肥料の化学合成チッソ成分量が5割以下



栽培及び確認責任者 津南町農業協同組合 営農部 営農センター

最終確認 平成24年11月20日 湯沢利夫

生産者No.	J0049	品種名	コシヒカリBL	栽培面積	187 a
圃場筆数	15筆	栽培協定	済	圃場設置及び管理 現地確認月日(月/日)	7/23, 9/11

《 耕種概要 》

区分	内容	附記		
育苗管理	種子更新	確認済 温湯済		
	導入先	JA 種子もみ 55 Kg 確認済		
	JA以外	種子もみ 苗		
	播種月日(月/日)	4/22		
育苗様式	中苗			
本田管理	田植時期(月/日)	5/26~5/27		
	植付株数	50 株/坪		
	生育調整	溝切り(月/日) 6/28~6/30 中干し(月/日) 6/28		
	出穂期(月/日)	8/5~8/10		
	倒伏	時期 9月下旬 程度 少		
	収穫	時期(月/日) 9/22~10/6		
	生育期間での畦畔への除草剤使用	未使用 確認済		
	作業形態	自己		
	選別網目	1.90 mm 確認済		
	乾燥・調製			
作柄・品質	10a当たり収量	510 Kg		
	1等米比率	45 %		
	月/日	出荷量(30kg個)	検査等級	玄米タンパク値(%)
	09/29	54	1等	5.6
	10/04	57	1等	5.7
計	111		5.7	

《 農薬資材使用概要 》

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量または倍率		処理方法	成分回数	成分名
			箱当たり	10a当たり			
育苗	タフブロック	4/12	200倍		36時間浸漬	0	タラロマイセスフラバス(カウントなし)
	タチガレン粉剤	4/15	8g		床土混和	1	ヒドロキシインキサゾール
初期殺菌	Dr.オリセスター箱粒剤	5/26	50g		苗箱施用	2	プロベナゾール, ジノテフラン
	ヤイバ豆つぶ250	6/3		250g	散布	2	フェントラザミドピリミスルファン
除草剤	ブラシソール	8/14		8倍	0.8リッター/坪 へり散布	2	フェリムゾンフラサイド
	MR.ジョーカーEW	8/14		16倍	0.8リッター/坪 へり散布	1	シラフルオフェン
計						8	

①

農薬使用成分回数 慣行栽培基準比 4.3割 (①÷慣行栽培基準19成分回数)

《 肥料資材使用概要 》

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量		10a当たり成分量(Kg)				
			箱当たり	10a当たり	チッソ		りん酸	カリ	その他
					全量	内化学合成			
基肥	ホーネンス培土		2800g	56 Kg	0.03	0.03	0.03	0.03	
	べんとう肥		15g	0.3 Kg	0.03	0.03	0.03	0.03	
追肥	魚沼ロマンソルキーバー	5/12		40 Kg	0.00	0.00	2.40	1.60	アルカリ18.0%, けい酸23.0%, 苦土4%, 炭酸カルシウム
	魚沼ロマンベースS220	5/26		30 Kg	3.60	3.45	3.60	3.00	
基肥	なたね油粕	H23/10/20		40 Kg	2.00	0.00	0.80	0.40	
	ファイトアップ 水田用	6/24		0.05 Kg	0.01	0.01		0.01	
調整肥	けい酸加里フレミア34	7/1		20 Kg	0.00	0.00		4.00	けい酸34%, 苦土4%, ほう素0.1%
	魚沼ロマン有機穂肥	7/23		10 Kg	1.00	0.63	0.40	1.20	
穂肥	魚沼ロマン有機穂肥	7/31		5 Kg	0.51	0.32	0.20	0.60	
	計					4.47			

②

肥料化学合成チッソ成分量 慣行栽培基準比 4.5割 (②÷慣行栽培基準10Kg/10a)